演習問題集（R7 版）

第 1 回：生成 AI（ChatGPT）入門

基本操作の練習

1. ChatGPT の基本理解

以下の質問に回答してください：

- 生成 AI と自然言語処理（NLP）の違いを、自分の言葉で説明してください
- ChatGPT の「トランスフォーマーモデル」とは何か、簡潔に説明してください
- ChatGPT ができることと、できないこと（限界）をそれぞれ 3 つずつ挙げてください

2. 効果的な質問の練習

以下の曖昧な質問を、より具体的で効果的な質問に書き換えてください：

練習 1

- 元の質問：「マーケティングについて教えて」
- 改善後の質問：

練習 2

- 元の質問：「文章を直して」
- 改善後の質問：

練習 3

- 元の質問：「いい方法ない？」
- 改善後の質問：

3. 基本的な対話の実践

ChatGPT を使って以下のタスクを実行し、結果を記録してください：

タスク 1：文章の要約

以下の文章を 3 行で要約してください：
（講師から提示される文章を使用）

タスク 2：アイデア出し

「新商品のキャッチコピー」について、5 つのアイデアを ChatGPT に出してもらってください。

タスク 3：情報整理

自分の業務内容を ChatGPT に説明し、業務の特徴を箇条書きで整理してもらってください。

応用演習

1. ビジネス文書作成

ChatGPT を活用して、以下のビジネス文書を作成してください：

課題

- 作成する文書：お客様への新サービス案内メール
- ターゲット：既存顧客
- 目的：新サービスの認知拡大
- 文字数：300 文字程度

評価ポイント

- 適切な指示ができたか
- 出力結果を確認・修正したか
- フォローアップ質問を活用したか

2. 情報収集と分析

ChatGPT を活用して、自社の業界に関する以下の情報を整理してください：

- 業界の主要なトレンド（3 つ）
- 中小企業が取り組める施策（3 つ）
- 注意すべき点（2 つ）

注意

ChatGPT の情報は最新でない可能性があるため、必ず事実確認を行ってください。

第 2 回：プロンプト構文講座（ウェブマーケティングテンプレート体験）

プロンプト設計演習

1. プロンプトの基本要素の理解

以下のプロンプトを「役割」「タスク」「コンテキスト」「フォーマット」に分解してください：

```
あなたは SNS マーケティングの専門家です。
当社の新商品「オーガニック緑茶」について、Instagram 向けの投稿文を作成してください。
ターゲットは 30 代の健康意識の高い女性です。
150 文字以内で、ハッシュタグを 3 つ含めてください。
```

- 役割：
- タスク：
- コンテキスト：
- フォーマット：

2. プロンプトの作成練習

以下の状況に対して、効果的なプロンプトを作成してください：

状況 1

- 目的：自社 EC サイトの商品説明文を改善したい
- 商品：手作り石鹸
- ターゲット：敏感肌に悩む 20-30 代女性

作成するプロンプト：

状況 2

- 目的：顧客向けのお礼メールを作成したい
- 状況：初めての購入に対するお礼
- トーン：親しみやすく、でも丁寧に

作成するプロンプト：

テンプレート活用演習

1. SNS 投稿文テンプレートの活用

以下のテンプレートを使って、自社の商品・サービスについて SNS 投稿文を作成してください：

```
【役割】
```

```
あなたは SNS マーケティングの専門家です。

【タスク】
以下の商品・サービスについて、[プラットフォーム名]向けの投稿文を 3 パターン作成してください。

【商品・サービス情報】
- 商品名：[　　]
- 特徴：[　　]
- ターゲット：[　　]
- キャンペーン：[　　]

【条件】
- 文字数：[　]文字以内
- トーン：[　　]
- ハッシュタグ：[　]個程度
- CTA：[　　]
```

作成した投稿文を記録してください：

2. テンプレートのカスタマイズ

基本テンプレートを自社向けにカスタマイズしてください：

カスタマイズのポイント

- 自社のブランドトーン&マナーを追加
- 業界特有の用語や表現を含める
- NG 表現やルールを明示

カスタマイズ後のテンプレート：

実践演習

1. ブログ記事構成案の作成

ブログ記事テンプレートを使って、自社に関連するテーマで構成案を作成してください：

- メインキーワード：
- ターゲット読者：
- 記事の目的：

ChatGPT から得られた構成案を記録：

2. メールマガジン作成

メールマガジンテンプレートを使って、自社の顧客向けメールを作成してください：

- 目的：
- ターゲット：

- 主なメッセージ：

ChatGPT から得られたメール案を記録：

第 3 回：業務課題整理（ヒアリングボット体験）

ヒアリングボット体験演習

1. ヒアリングボットとの対話

以下のプロンプトを使って、ChatGPT との対話を行い、自社の業務課題を整理してください：

```
【ヒアリングボット設定】
あなたは業務改善コンサルタントとして、私の業務課題を整理する手伝いをしてください。

以下のルールで対話を進めてください：
1．一度に聞く質問は 1〜2 個まで
2．私の回答を受けて、さらに深掘りする質問をする
3．適宜、これまでの内容を要約して確認する
4．最終的に、課題を構造化して整理する

まず、私の業務について基本的なことを教えてください。
```

対話の記録：

（主要なやり取りを記録してください）

2. 対話内容の整理

ヒアリングボットとの対話から得られた内容を、以下のフォーマットで整理してください：

```
【業務課題ヒアリング記録】

■ 基本情報
- 部署/役職：
- 主な業務：
- チーム構成：

■ 抽出された課題
1．[課題 1]
   - 現状：
   - 影響：
   - 原因（推測）：

2．[課題 2]
   - 現状：
   - 影響：
   - 原因（推測）：
```

```
3. [課題 3]
   - 現状：
   - 影響：
   - 原因（推測）：

■ 優先順位
- 最優先：
- 次点：

■ 気づき・アイデア
-
```

課題構造化演習

1. 課題マトリクスの作成

抽出した課題を「重要度×緊急度」のマトリクスに配置してください：

		緊急度 高	緊急度 低
重要度 高			
	重要度 低		

2. 課題の分類

抽出した課題を以下のカテゴリに分類してください：

- プロセス課題（業務フローや手順に関する問題）：
- ツール課題（システムやツールの不足・使いにくさ）：
- スキル課題（知識や能力に関する問題）：
- コミュニケーション課題（情報共有や連携の問題）：

AI 活用検討演習

1. 課題と AI 活用のマッチング

抽出した課題に対して、AI をどのように活用できるかを検討してください：

課題	AI 活用アプローチ	期待効果

2. 解決策の具体化

最も優先度の高い課題について、以下のシートを作成してください：

```
【課題解決シート】

■ 課題
[課題の内容]

■ 現状の影響
- 時間的影響：
- 品質的影響：
- 心理的影響：

■ AI 活用による解決策
- 活用方法：
- 期待される効果：
- 必要な準備：

■ 実施ステップ
1.
2.
3.

■ 成功指標
-
```

第 4 回：最終成果発表準備 第 1 回（素材・テーマ準備ワークショップ）

振り返り演習

1. 学習内容の整理

これまでの学習を振り返り、以下のシートを作成してください：

```
【学習の振り返りシート】

■ 最も印象に残った学び
1.
2.
3.

■ 実際に試してみたこと
- 内容：
- 結果：
- 気づき：

■ 自社業務に活かせそうなこと
1.
2.
3.

■ もっと深掘りしたいテーマ
-
```

2. 第 3 回で抽出した課題の確認

ヒアリングボット体験で抽出した業務課題を再確認してください：

- どのような課題が見つかったか：
- 優先順位はどうなっているか：
- AI 活用による解決の可能性は：

素材収集演習

1. ChatGPT を活用した情報収集

以下のプロンプトを参考に、発表に必要な素材を収集してください：

業界トレンドの調査：

```
【役割】
あなたはマーケティングリサーチの専門家です。
```

```
【タスク】
[業界名]業界におけるデジタルマーケティングの最新トレンドについて、
以下の観点で情報を整理してください。

【観点】
1．主要なトレンド（3〜5 つ）
2．各トレンドの概要と重要性
3．中小企業での活用可能性
4．注意点や課題
```

収集した情報を記録：

2. 素材の整理

収集した素材を以下のフォーマットで整理してください：

```
【発表素材整理シート】

■ カテゴリ：[現状分析/解決策/裏付け]

■ 素材の内容
（収集した情報）

■ 出典・根拠
（情報源）

■ 発表での使い方
（どのように活用するか）

■ 補足が必要な点
（追加調査が必要な内容）
```

テーマ探索演習

1. テーマ候補の洗い出し

発表テーマの候補を 5 つ以上挙げてください：

1.
2.
3.
4.
5.

2. テーマの評価

各テーマを以下の基準で評価してください：

【テーマ評価シート】

■ テーマ候補 1：[テーマ名]
- 概要：
- 自社関連性：[高/中/低]
- 実現可能性：[高/中/低]
- 効果の大きさ：[高/中/低]
- AI 活用度：[高/中/低]
- 発表の魅力：[高/中/低]
- 総合評価：

■ 最終選定テーマ
テーマ：
選定理由：

第 5 回：最終成果発表準備 第 2 回（発表テーマと構成の検討）

テーマ確定演習

1. テーマの具体化

前回選定したテーマを、より具体的なものにブラッシュアップしてください：

曖昧なテーマの例：

- 「SNS マーケティングの改善」→「Instagram 運用における AI 活用で投稿作成時間を 50%削減する提案」

あなたのテーマ：

- 元のテーマ：
- 具体化したテーマ：

2. テーマの最終決定

以下のシートを完成させてください：

```
【最終テーマ決定シート】

■ 選定テーマ
[テーマ名]

■ テーマの背景
- なぜこのテーマを選んだのか：
- 自社にとっての重要性：

■ テーマの範囲
- 含める内容：
- 含めない内容：

■ 目指すゴール
- この提案で何を実現したいか：
- 聴衆に何を伝えたいか：
```

発表構成演習

1. 基本構成の設計

以下のフォーマットで発表構成案を作成してください：

```
【発表構成案】
```

```
■ タイトル
[発表タイトル]

■ 1．導入（1 分）
- フック：
- テーマ提示：

■ 2．背景・課題（2 分）
- 現状：
- 課題：
- 影響：

■ 3．提案内容（4 分）
- 施策 1：
- 施策 2：
- 施策 3：
- AI 活用ポイント：

■ 4．期待効果（2 分）
- 定量効果：
- 定性効果：
- 実施ステップ：

■ 5．まとめ（1 分）
- キーメッセージ：
```

2. PREP 法の適用

提案内容の主張を PREP 法で整理してください：

- P（Point/結論）：
- R（Reason/理由）：
- E（Example/具体例）：
- P（Point/結論の再提示）：

提案内容検討演習

1. AI を活用したアイデア出し

以下のプロンプトを使って、提案内容のアイデアを広げてください：

```
【役割】
あなたはデジタルマーケティングの専門家です。
```

```
【タスク】
以下のテーマについて、具体的な施策のアイデアを 5 つ提案してください。

【テーマ】
[あなたの発表テーマ]

【制約条件】
- 中小企業でも実施可能なもの
- ChatGPT などの生成 AI を活用するもの
- 3 ヶ月以内に成果が出せるもの
```

得られたアイデアを記録：

2. 相互フィードバック

作成した構成案について、チームメンバーからフィードバックを受けてください：

- テーマは明確か：
- 論理の流れに飛躍はないか：
- 具体性は十分か：
- 実現可能性はあるか：

フィードバックを踏まえた改善点：

第 6 回：最終成果発表準備 第 3 回（提案内容の具体化とスライド作成）

提案具体化演習

1. 実施計画の策定

提案内容の詳細な実施計画を作成してください：

```
【実施計画シート】

■ 施策名
[施策名]

■ 目的
[この施策で何を達成するか]

■ タイムライン
- 1 週目：
- 2〜4 週目：
- 5〜8 週目：
- 9〜12 週目：

■ 必要リソース
- 人員：
- ツール/システム：
- 予算：

■ 実施体制
- 責任者：
- 担当者：
- サポート：
```

2. KPI 設定

提案の効果を測定するための KPI を設定してください：

```
【KPI 設定シート】

■ 主要 KPI
- 指標名：
- 現状値：
- 目標値：
- 測定方法：
```

```
- 測定頻度：

■ サブ KPI
1. [指標名]：[現状値] → [目標値]
2. [指標名]：[現状値] → [目標値]

■ マイルストーン
- 1 ヶ月後：
- 2 ヶ月後：
- 3 ヶ月後：
```

3. リスク対策

想定されるリスクと対策を整理してください：

```
【リスク対策シート】

■ リスク 1
- 内容：
- 発生可能性：[高/中/低]
- 影響度：[高/中/低]
- 対策：

■ リスク 2
- 内容：
- 発生可能性：[高/中/低]
- 影響度：[高/中/低]
- 対策：
```

スライド作成演習

1. スライド構成の設計

発表用スライドの構成を設計してください：

```
【スライド構成】

スライド 1：タイトル
- 発表タイトル、発表者名、日付

スライド 2：目次/アジェンダ
- 発表の流れ

スライド 3-4：背景・課題
- 記載内容：
```

スライド 5–8：提案内容
- 記載内容：

スライド 9–10：期待効果
- 記載内容：

スライド 11：まとめ
- 記載内容：

スライド 12：質疑応答

2. スライド用コンテンツの作成

ChatGPT を活用して、スライド用のテキストを作成してください：

【役割】
あなたはプレゼンテーションデザイナーです。

【タスク】
以下の内容を、スライド用のテキストに変換してください。

【元の内容】
[説明したい内容]

【条件】
- 箇条書き形式で
- 各項目は 15 文字以内
- 3〜5 項目に整理
- キーワードを際立たせる

作成したスライド用テキストを記録：

プレゼンテーション準備演習

1. 発表原稿の作成

各スライドに対応する発表原稿を作成してください：

【発表原稿】

■ スライド 1：タイトル
「本日は、[テーマ]についてご提案させていただきます。」

■ スライド 2：目次
「発表は、以下の流れで進めさせていただきます。」

```
■ スライド 3-4：背景・課題
「まず、現状についてお話しします。」

（以下、各スライド分を作成）
```

2. 想定 Q&A の準備

ChatGPT を使って想定質問を考え、回答を準備してください：

```
【想定 Q&A】

Q1：
A1：

Q2：
A2：

Q3：
A3：

■ 答えられない質問への対応
「良いご質問ありがとうございます。その点については
現時点では検証できておりませんので、
確認の上、後日お伝えさせていただければと思います。」
```

3. 発表練習チェックリスト

発表練習時に確認すべきポイント：

- □ 制限時間内に収まっているか
- □ 早口になっていないか
- □ 聴衆を見て話せているか
- □ 重要なポイントで間を取れているか
- □ 「えー」「あの」などの口癖がないか
- □ スライドの切り替えがスムーズか